



# 東海広域ナノテクものづくりクラスター ISPlasma2013



## 産学官連携セッション 名古屋からイノベーションを考える ～グローバルイノベーション拠点形成に向けて～

東海地域が世界有数のものづくり拠点としての持続的発展を目指して推進している「東海広域ナノテクものづくりクラスター」事業では、文部科学省の支援を受け、海外の研究・技術移転機関等との学術交流を展開する基盤づくりを進めており、その一環として毎年「先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への応用に関する国際シンポジウム (ISPlasma)」を開催しています。

ISPlasma2013で開催される産学官連携セッションにおいては、イノベティブな研究開発拠点の形成を目指して、イノベーションマネジメントの専門家、研究開発を運営・サポートする立場の講師から講演をいただきます。また、東海地域における具体的なアプローチについても議論を進めます。多数の産学官連携関係者のご参加をお待ちしております。

日時 平成25年 1月30日(水) 14:30~18:20

参加費無料

会場 名古屋大学 豊田講堂 (名古屋市千種区不老町)

同時通訳あり

### PROGRAM ※講師の都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

#### 講演 14:30~16:40

世界的な研究開発拠点の形成と発展について、イノベーションマネジメントの立場から、事例を含め講演していただきます。

座長	関根 誠	名古屋大学大学院 工学研究科附属プラズマナノ工学研究センター 特任教授
講演者	藤村 修三	東京工業大学大学院 イノベーションマネジメント研究科 教授
	Jo De Boeck	IMEC (ベルギー) Senior Vice President and CTO
	山口 栄一	同志社大学大学院 総合政策科学研究科 技術・革新的経営研究専攻 教授
	Paolo Feraboli	Automobili Lamborghini Laboratory at the University of Washington (アメリカ) Research Professor and Director

#### パネルディスカッション 16:50~18:20

如何にして 持続的発展が可能な国際研究開発拠点を形成するか、イノベーションをキーワードに、当地域においてクラスター形成を進展させるために何が重要かについて討議します。

座長・モデレーター	藤村 修三	東京工業大学大学院 イノベーションマネジメント研究科 教授
パネリスト	Jo De Boeck	IMEC (ベルギー) Senior Vice President and CTO
	山口 栄一	同志社大学大学院 総合政策科学研究科 技術・革新的経営研究専攻 教授
	Paolo Feraboli	Automobili Lamborghini Laboratory at the University of Washington (アメリカ) Research Professor and Director
	金澤 洋平	三菱UFJモルガンスタンレー証券 副参事
	川口 盛之助	アーサー・D・リトルジャパン アソシエートディレクター
	堀 勝	名古屋大学大学院 工学研究科附属プラズマナノ工学研究センター センター長/教授

(順不同・敬称略)

申込方法 ISPlasma2013のウェブサイトより、オンライン参加登録をお願いいたします。  
<http://www.isplasma.jp/japanese/registration/index.html>

お問合せ先 ISPlasma2013事務局 (公財)科学技術交流財団 東海広域知的クラスター創成事業本部 E-mail: isplasma@astf.or.jp  
運営委託先:(株)コングレ TEL: 052-950-3369 FAX: 052-950-3370

ISPlasma2013の他のセッションについては、ウェブサイトをご覧ください。<http://www.isplasma.jp/>  
■会期: 1月28日(月)~2月1日(金) ■参加費: 有料